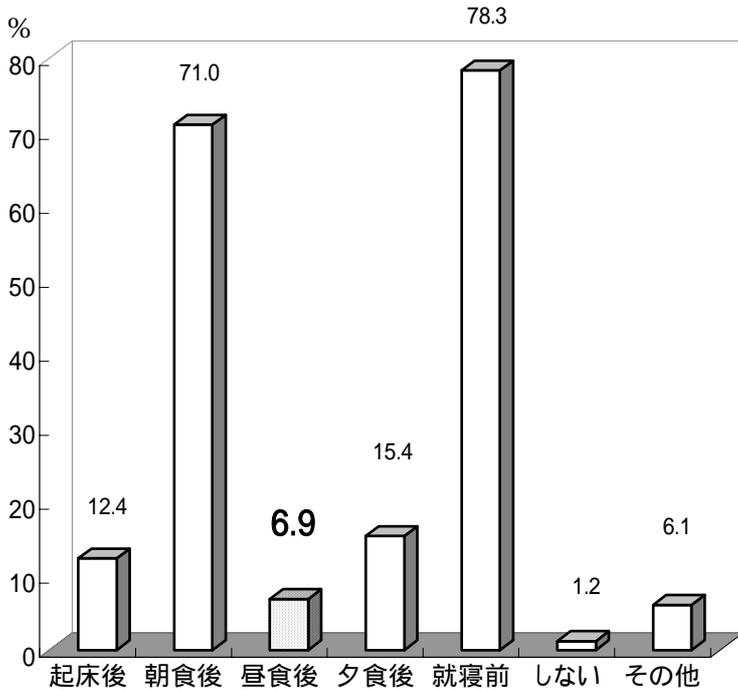


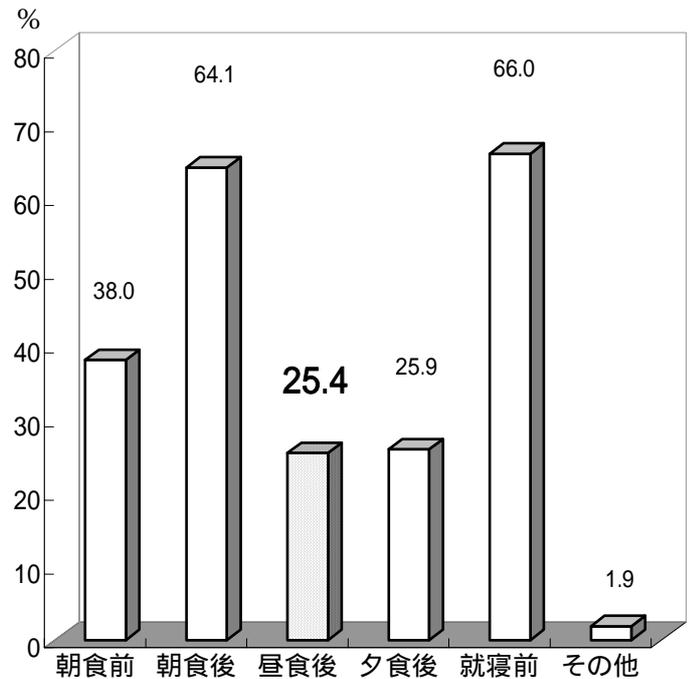
くらべてみてください

いつ歯みがきをしますか？

平成12年学校歯科生活習慣調査(9137人)



平成12年成人歯科健康診査(15225人)



左のグラフは平成12年に吹田市内の小学校3年生、5年生、中学校2年生の全員に実施した歯科生活習慣調査の結果で、右は30歳以上の市民を対象に行われる吹田市成人歯科健康診査の平成12年の結果です。

昼食後の歯みがきの部分をくらべてみてください。小中学校では6.9%しか昼食後の歯みがきをしている児童生徒がいないのに対して、成人では25.4%の人が昼も歯みがきをしていることがわかります。また、吹田市立の幼稚園では昼食後の歯みがきは100%実施されていることもあわせて考えると、昼の歯みがきが一番しにくいのは学校なのではないかと考えられます。

原因は何でしょうか？ 特別な理由ではなく、ただ「みんながみがいていないため自分だけみがくのが恥ずかしいから」というのが原因という気がします。

小中学校は子どもたちが健康の自己管理の習慣を身につける大切な時期です。食べたらみがくという基本的な生活習慣が身につけられるよう、「学校で歯をみがくことは恥ずかしいことではないという雰囲気づくり」、「自分からでも始めようという気持ちの育成」に先生方や保護者の方のお力添えをいただきたいと思います。